

第39回 茨木市新型コロナウイルス対策本部会議

◇ 日 時 令和3年11月26日(金曜日)
庁議終了後

◇ 場 所 南館8階 特別会議室

《次 第》

1 開 会

2 案 件

(1) 新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止に向けた対応等
について

(2) その他

3 閉 会

新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止に向けた対応等について

標記について、大阪府から令和3年11月25日付け災対第3427号で示された「府民等への要請」等を踏まえ、下記のとおり決定します。

記

1 市主催（共催含む）の市民が参加するイベントや集会及び公共施設の対応について

(1) 期 間：12月1日～12月31日

(2) 対 応：適切な感染防止策等（※1）の実施を条件とします。

(3) その他：市主催（共催含む）のイベント等、公共施設の休館等（別添のとおり）については市ホームページ等で周知します。

2 参考資料

令和3年11月25日付け災対第3427号「新型コロナウイルス感染症の拡大防止に向けた取組みについて」

※1：適切な感染防止策等（府民等への要請より）

▶ イベント開催の要件は以下のとおり

	感染防止安全計画策定 ※1	その他（安全計画を策定しないイベント）
人数上限 ※3	収容定員まで	5,000人又は収容定員50%のいずれか大きい方
収容率 ※3	100% ※2	大声なし：100%、大声あり：50% ※4

◆ 感染防止安全計画は、イベント開催日の2週間前までを目途に大阪府に提出すること

◆ 「その他（安全計画を策定しないイベント）」について、府が定める様式に基づく感染防止策等を記載したチェックリストを作成し、HP等で公表すること。当該チェックリストは、イベント終了日より1年間保管すること

◆ 国の接触確認アプリ「COCOA」、大阪コロナ追跡システムの導入、又は名簿作成などの追跡対策の徹底

※1 参加人数が5000人超かつ収容率50%超のイベントに適用

※2 安全計画策定イベントでは、「大声なし」の担保が前提

※3 収容率と人数上限でどちらか小さい方を限度（両方の条件を満たす必要）

収容定員が設定されていない場合は、大声あり：十分な人と人との間隔（できるだけ2m、最低1m）を確保し、大声なし：人と人とが触れ合わない程度の間隔を確保すること

※4 「大声あり」は、「観客等が通常よりも大きな声量で、反復・継続的に声を発すること」と定義

※5 飲食提供は、業種別ガイドラインの遵守、同一テーブル4人以内など、業態に応じた感染防止対策を守ることを条件とする

※6 イベントを開催する施設管理者は、上記のイベント開催制限を守ること

市公共施設の開館予定表

別添資料

○：通常どおりの開館、△：一部閉館、×：閉館

施設名		10/25 ～11/30 (前回)	対策等	12/1 ～12/31	対策等
庁舎・出張所	本庁・合同庁舎	○		○	
	北辰出張所	○		○	
斎場		○	座席数を減らすなどの3密対策を講じて開場。	○	座席数を減らすなどの3密対策を講じて開場。
福祉文化会館（オークシアター）		○	大声での歓声・声援等が伴うものは、利用可能人数の上限を定員の50%とする。	○	大声での歓声・声援等が伴うものは、利用可能人数の上限を定員の50%とする。
市民総合センター（クリエイティブセンター）		○		○	
教育センター		○	感染予防対策を徹底した上で、貸室を行う。	○	感染予防対策を徹底した上で、貸室を行う。
消費生活センター		○		○	
市民活動センター		○	大声等を伴う活動を実施する場合は、収容定員の50%とする。	○	大声等を伴う活動を実施する場合は、収容定員の50%とする。
男女共生センターローズWAM		○	大声での歓声・声援等が伴うものは、利用可能人数の上限を定員の50%とする。	○	大声での歓声・声援等が伴うものは、利用可能人数の上限を定員の50%とする。
生涯学習センターきらめき		○	大声での歓声・声援等が伴うものは、利用可能人数の上限を定員の50%とする。	○	大声での歓声・声援等が伴うものは、利用可能人数の上限を定員の50%とする。
保健	保健医療センター	○	感染症予防対策を徹底する。	○	感染症予防対策を徹底する。
	こども健康センター	○		○	
東保健福祉センター		○	感染予防対策を徹底した上で事業を実施する。	○	感染予防対策を徹底した上で事業を実施する。
高齢者福祉	高齢者活動支援センターシニアプラザいばらき	○	カラオケなど、高唱を伴う活動を行う場合は、利用可能人数の上限を定員の50%とする。	○	カラオケなど、高唱を伴う活動を行う場合、使用する部屋の定員を50%とする。
	福井多世代交流センター	○	カラオケなど、高唱を伴う活動を行う場合は、利用可能人数の上限を定員の50%とする。	○	カラオケなど、高唱を伴う活動を行う場合、使用する部屋の定員を50%とする。
	葦原多世代交流センター	○	カラオケなど、高唱を伴う活動を行う場合は、利用可能人数の上限を定員の50%とする。	○	カラオケなど、高唱を伴う活動を行う場合、使用する部屋の定員を50%とする。
	沢池多世代交流センター	○	カラオケなど、高唱を伴う活動を行う場合は、利用可能人数の上限を定員の50%とする。	○	カラオケなど、高唱を伴う活動を行う場合、使用する部屋の定員を50%とする。
	西河原多世代交流センター	○	カラオケなど、高唱を伴う活動を行う場合は、利用可能人数の上限を定員の50%とする。	○	カラオケなど、高唱を伴う活動を行う場合、使用する部屋の定員を50%とする。
	南茨木多世代交流センター	○	カラオケなど、高唱を伴う活動を行う場合は、利用可能人数の上限を定員の50%とする。	○	カラオケなど、高唱を伴う活動を行う場合、使用する部屋の定員を50%とする。
	いきいき交流広場	○	カラオケなど、高唱を伴う活動を行う場合は、利用者間の間隔を十分に確保した上で実施する。	○	カラオケなど、高唱を伴う活動を行う場合は、利用者間の間隔を十分に確保した上で実施する。
	コミュニティデイハウス	○	食事中の会話を禁止した上での食事の提供を実施、カラオケなど高唱を伴う活動を行う場合、利用可能人数の上限を市に報告の上、実施。	○	食事中の会話を禁止した上での食事の提供を実施、カラオケなど高唱を伴う活動を行う場合、利用可能人数の上限を市に報告の上、実施。
	街かどデイハウス	○		○	
障害者（児）福祉	障害福祉センターハートフル	○	歌唱・高唱での貸室利用は、定員を50%に削減する。	○	歌唱・高唱での貸室利用は、定員を50%に削減する。
	障害者就労支援センターかしの木園	○	感染予防に留意しながら事業を実施	○	感染予防に留意しながら事業を実施
	障害者生活支援センターともしび園	○		○	
	あけぼの学園	○	通園バスは自主登降園の協力を呼びかけ	○	通園バスは自主登降園の協力を呼びかけ
	すくすく親子教室	○	見学・入所受付等は感染症対策を講じたうえで実施	○	見学・入所受付等は感染症対策を講じたうえで実施
	子育て支援	子育て支援総合センター	○	感染防止対策を徹底の上、受け入れ組数の制限。	○
子育てすこやかセンター		○	感染防止対策を徹底の上、受け入れ組数の制限。	○	感染防止対策を徹底の上、受け入れ組数の制限。

市公共施設の開館予定表

別添資料

○：通常どおりの開館、△：一部閉館、×：閉館

施設名		10/25 ～11/30 (前回)	対策等	12/1 ～12/31	対策等
体育館	市民体育館	○		○	
	福井市民体育館	○		○	
	南市民体育館	○		○	
	東市民体育館	○		○	
プール	西河原市民プール	○		○	
	中条市民プール	×	夏期のみ開場	×	夏期のみ開場
	五十鈴市民プール	○		○	
運動広場・グラウンド・庭球場等	東雲運動広場グラウンド	○		○	
	春日丘運動広場グラウンド	○		○	
	若園運動広場グラウンド	○		○	
	福井運動広場グラウンド	○		○	
	桑原運動広場グラウンド	○		○	
	桑原運動広場フットサル場	○		○	
	桑原ふれあい運動広場	○		○	
	中央公園北グラウンド	○		○	
	中央公園南グラウンド	○		○	
	島3号公園大グラウンド	○		○	
	島3号公園小グラウンド	○		○	
	西河原公園北グラウンド	○		○	
	西河原公園南グラウンド	×	改修工事中。	×	改修工事中。
	若園公園グラウンド	○		○	
	水尾公園グラウンド	○		○	
	沢良宜公園グラウンド	○		○	
	忍頂寺スポーツ公園グラウンド	○		○	
	東雲運動広場庭球場	○		○	
	春日丘運動広場庭球場	○		○	
	福井運動広場庭球場	○		○	
	桑原運動広場庭球場	○		○	
	若園公園庭球場	○		○	
	西河原公園北庭球場	○		○	
	西河原公園南庭球場	×	改修工事中。	×	改修工事中。
	忍頂寺スポーツ公園庭球場	○		○	
	郡山公園庭球場	○		○	
	西河原公園屋内運動場	○		○	
	春日丘運動広場弓道場	○		○	
	IBALAB@広場	△	カフェと広場のイベントについては大阪府の要請に従って運営を行う。	△	カフェと広場のイベントについては大阪府の要請に従って運営を行う。

市公共施設の開館予定表

別添資料

○：通常どおりの開館、△：一部閉館、×：閉館

施設名		10/25 ～11/30 (前回)	対策等	12/1 ～12/31	対策等
忍頂寺スポーツ公園・竜王山荘		○		○	
コミュニティセンター	葦原コミュニティセンター	○	大声等を伴う活動を実施する場合は、収容定員の50%とする。	○	大声等を伴う活動を実施する場合は、収容定員の50%とする。
	中津コミュニティセンター	○			
	庄栄コミュニティセンター	○			
	水尾コミュニティセンター	○			
	郡コミュニティセンター	○			
	西河原コミュニティセンター	○			
	穂積コミュニティセンター	○			
	畑田コミュニティセンター	○			
	東コミュニティセンター	○			
	豊川コミュニティセンター	○			
	彩都西コミュニティセンター	○			
	三島コミュニティセンター	○			
	大池コミュニティセンター	○			
	春日コミュニティセンター	○			
	東奈良コミュニティセンター	○			
	沢池コミュニティセンター	○			
	山手台コミュニティセンター	○			
玉櫛コミュニティセンター	○				
公民館	茨木公民館	○	利用定員は100%以内とする。但し大声を伴う活動は50%以内。 新型コロナウイルス感染拡大予防に関する運用マニュアル（ガイドライン・チェックリスト）等に基づいた対応を行う。 見山公民館は改修工事中。	○	利用定員は100%以内とする。但し大声を伴う活動は50%以内。 新型コロナウイルス感染拡大予防に関する運用マニュアル（ガイドライン・チェックリスト）等に基づいた対応を行う。 見山公民館は改修工事中。
	春日丘公民館	○			
	中条公民館	○			
	安威公民館	○			
	玉島公民館	○			
	福井公民館	○			
	清溪公民館	○			
	見山公民館	×			
	石河公民館	○			
	太田公民館	○			
	太田公民館分室	○			
	天王公民館	○			
	郡山公民館	○			
	耳原公民館	○			
	白川公民館	○			
西公民館	○				

市公共施設の開館予定表

別添資料

○：通常どおりの開館、△：一部閉館、×：閉館

施設名		10/25 ～11/30 (前回)	対策等	12/1 ～12/31	対策等
いのち・愛・ゆめセンター	豊川いのち・愛・ゆめセンター	○	大声等を伴う活動を実施する場合は、収容定員の50%とする。	○	大声等を伴う活動を実施する場合は、収容定員の50%とする。
	沢良直いのち・愛・ゆめセンター	○		○	
	総持寺いのち・愛・ゆめセンター	○		○	
文化施設	文化財資料館	○		○	
	キリシタン遺物史料館	○		○	
	川端康成文学館	○		○	
	市立ギャラリー	○		○	
プラネタリウム（天文観望室）		○		○	
青少年	上中条青少年センター	○	利用定員は100%以内とする。但し大声を伴う活動は50%以内。 新型コロナウイルス感染拡大予防に関する運用マニュアル（ガイドライン・チェックリスト）等に基づいた対応を行う。	○	利用定員は100%以内とする。但し大声を伴う活動は50%以内。 新型コロナウイルス感染拡大予防に関する運用マニュアル（ガイドライン・チェックリスト）等に基づいた対応を行う。
	青少年野外活動センター	○	新型コロナウイルス感染拡大予防に関する運用マニュアル（ガイドライン・チェックリスト）等に基づいた対応を行う。	△	キャンプエリアは冬期休所期間（12/1～3/19）
図書館（富士正嗣記念館含む。）		○	3密対策を講じて閉館。	○	3密対策を講じて閉館。
里山センター（森の学び舎）		○	会議室等の貸室については、収容率制限を解除する。芝生広場・バーベキュー等、センター主催のイベントについては感染防止対策を徹底し、開催。	○	会議室等の貸室については、収容率制限を解除する。芝生広場・バーベキュー等、センター主催のイベントについては感染防止対策を徹底し、開催。
公園駐車場	彩都西公園、彩都あかね公園、彩都はなだ公園、耳原公園	○		○	

災 対 第 3427 号
令和3年11月25日

市 町 村 長 様

大阪府知事 吉村 洋文

新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止に向けた取組みについて

平素は、大阪府政へのご理解・ご協力をいただきお礼申し上げます。

また、新型コロナウイルス感染症に対する取組みにつきましても、ご協力いただき誠にありがとうございます。

大阪府では、府民や事業者の皆さまの感染防止対策へのご協力により、新規陽性者数は継続して減少し、医療提供体制についても病床使用率は低い水準を維持しています。

昨年12月から1月に感染が急拡大しており、年末年始にかけて引き続き感染防止対策の徹底が必要です。

このような状況を踏まえ、本日、第61回大阪府新型コロナウイルス対策本部会議を開催し、12月1日から12月31日までの間、府民に対し、「会食を行う際は、4ルール（同一テーブル4人以内、2時間程度以内での飲食、ゴールドステッカー認証店舗を推奨、マスク会食の徹底）に留意すること等の要請を決定いたしました。

つきましては、貴市町村におかれましても、本会議で決定された要請内容等について、ホームページやSNS等で周知いただくなど、ご協力いただきますようお願いいたします。

別添資料1 府民等への要請

別添資料2 第61回大阪府新型コロナウイルス対策本部会議結果概要

問い合わせ先 災害対策課 健康危機事象対策チーム 柴田・工藤・細谷 06-6941-0351（内線 4947、4948）

- ① 区域 大阪府全域
- ② 要請期間 12月1日～12月31日（ただし、今後の感染状況に応じて要請内容の変更を判断）
- ③ 実施内容

● 府民への呼びかけ（特措法第24条第9項に基づく）

- 感染防止対策（3密の回避、マスク着用、手洗い、こまめな換気等）の徹底
- 会食を行う際は、4ルールに留意すること
 - ・ 同一テーブル4人以内※₁
 - ・ ゴールドステッカー認証店舗を推奨
 - ・ 2時間程度以内での飲食
 - ・ マスク会食※₂の徹底
- ※₁ 同居家族や乳幼児・子ども、高齢者・障がい者の介助者などはこの限りではない
- ※₂ 疾患等によりマスクの着用が困難な場合などはこの限りでない
- 特に、クリスマスや忘年会など、多人数が集まる場合は、上記の4ルールを徹底

●大学等へのお願い（特措法第24条第9項に基づく）

- 学生に対し、感染リスクの高い以下の行動について感染防止対策を徹底すること
 - ・ 旅行や、自宅・友人宅での飲み会
 - ・ 特に、クリスマスや忘年会など、多人数が集まる会食
 - ・ クラスタ発生リスクがある部活動（特に、合宿や練習試合）及び前後の会食
- 学生寮における感染防止策などについて、学生に注意喚起を徹底すること
- 発熱等の症状がある学生は、登校や活動参加を控えるよう、周知徹底すること

●経済界へのお願い（特措法第24条第9項に基づく）

- 在宅勤務（テレワーク）、時差出勤、自転車通勤等、人との接触を低減する取組みを進めること
- 休憩室、喫煙所、更衣室などでマスクを外した会話を控えること
- 業種別ガイドラインを遵守すること

● イベントの開催について（府主催（共催）のイベントを含む）

（特措法第24条第9項に基づく）

➤ 主催者に対し、府全域を対象に、以下の開催制限を要請

	感染防止安全計画策定 ※1	その他（安全計画を策定しないイベント）
人数上限 ※3	収容定員まで	5000人又は収容定員50%のいずれか大きい方
収容率 ※3	100% ※2	大声なし：100%、大声あり：50% ※4

- ◆ 感染防止安全計画は、イベント開催日の2週間前までを目途に大阪府に提出すること
- ◆ 「その他（安全計画を策定しないイベント）」について、府が定める様式に基づく感染防止策等を記載したチェックリストを作成し、HP等で公表すること。当該チェックリストは、イベント終了日より1年間保管すること
- ◆ 国の接触確認アプリ「COCOA」、大阪コロナ追跡システムの導入、又は名簿作成などの追跡対策の徹底

※1 参加人数が5000人超かつ収容率50%超のイベントに適用

※2 安全計画策定イベントでは、「大声なし」の担保が前提

※3 収容率と人数上限でどちらか小さい方を限度（両方の条件を満たす必要）

収容定員が設定されていない場合は、大声あり：十分な人と人との間隔（できるだけ2m、最低1m）を確保し、大声なし：人と人とが触れ合わない程度の間隔を確保すること

※4 「大声あり」は、「観客等が通常よりも大きな声量で、反復・継続的に声を発すること」と定義

※5 飲食提供は、業種別ガイドラインの遵守、同一テーブル4人以内など、業態に応じた感染防止対策を守ることを条件とする

※6 イベントを開催する施設管理者は、上記のイベント開催制限を守ること

●施設について（府有施設を含む）

飲食店等への要請（特措法第24条第9項に基づく）

施設	要請内容	
	ゴールドステッカー認証店舗 （7ページ参照）	その他の店舗
<p>【飲食店】 飲食店（居酒屋を含む）、喫茶店等(宅配・テイクアウトサービスを除く)</p> <p>【遊興施設】 キャバレー、ナイトクラブ、インターネットカフェ・マンガ喫茶、カラオケボックス等で、食品衛生法の飲食店営業許可を受けている店舗</p>	<p>○同一テーブル4人以内※ （5人以上のグループの場合、テーブルを2つ以上に分けること）</p>	<p>○同一グループ・同一テーブル4人以内※ （5人以上の入店案内は控えること）</p>

【結婚式場】

同一テーブル4人以内※（出席者が5人以上の場合、テーブルを2つ以上に分けること）

※ 同居家族や乳幼児・子ども、高齢者・障がい者の介助者などはこの限りではない

【全ての飲食店等への要請】

- 利用者に対し、2時間程度以内での利用、マスク会食の徹底を求めること
- カラオケ設備を利用する場合は、利用者の密を避ける、換気の確保等、感染対策を徹底すること

●施設について（府有施設を含む）

飲食店以外への要請（法に基づかない働きかけ）

施設の種類	内 訳	働きかけ内容（1000㎡超の施設）
商業施設	大規模小売店、百貨店（地下の食品売り場を含む）、ショッピングセンター（地下街を含む）等（生活必需物資の小売関係及び生活必需サービスを営む店舗を除く）	<ul style="list-style-type: none"> ○ これまでにクラスターが発生しているような施設や3密のある施設は、適切な入場整理等（人数管理、人数制限、誘導等）の実施 ○ 感染防止対策の徹底
遊技施設	マージャン店、パチンコ店、ゲームセンター等	
遊興施設	個室ビデオ店、個室付浴場業に係る公衆浴場、射的場、勝馬投票券発売所、場外車券売場等	
サービス業	スーパー銭湯、ネイルサロン、エステサロン、リラクゼーション 等	

●施設について（府有施設を含む）

飲食店以外への要請（特措法第24条第9項に基づく）

施設の種類	内 訳	要請内容
劇場等	劇場、観覧場、映画館、演芸場	【人数上限・収容率】 イベント開催時は、 イベント開催制限と同じ 【その他】 （法に基づかない働きかけ） ○ これまでにクラスターが発生しているような施設や3密のある施設は、適切な入場整理等（人数管理、人数制限、誘導等）の実施 ○ 感染防止対策の徹底
遊興施設	ライブハウス※	
集会・展示施設	公会堂、展示場、文化会館、多目的ホール等	
ホテル・旅館	ホテル・旅館（集会の用に供する部分に限る）	
運動・遊技施設	体育館、スケート場、水泳場、屋内テニス場、柔剣道場、ボウリング場、テーマパーク、遊園地、野球場、ゴルフ場、陸上競技場、屋外テニス場、ゴルフ練習場、バッティング練習場、スポーツクラブ、ホットヨガ、ヨガスタジオ 等	
博物館等	博物館、美術館 等	

※ 飲食店営業許可を受けている施設について、飲食店と同様の要請

概要

感染症に強い強靱な社会・経済の形成を図っていくため、飲食店における感染防止対策のさらなる促進や府民が安心して利用できる環境整備につながる、認証制度。

対象

飲食店（但し、テイクアウト等を除く）

認証基準

以下の例示を含む、全ての基準を満たすことが必要

（例）・アクリル板等の設置（座席間隔の確保）

- ・手指消毒の徹底
- ・食事中以外のマスク着用の推奨
- ・換気の徹底、CO2センサーの設置
- ・症状のある従業員に対する「飲食店スマホ検査センター」の積極的な利用の推奨
- ・コロナ対策リーダーの設置 等

問合せ

感染防止認証ゴールドステッカーコールセンター（開設中）

電話番号：06-7178-1371

開設時間：平日9時30分～17時30分

※ただし、本日11/25(木)は22時まで



特措法に基づく要請等コールセンター

特措法に基づく要請等の内容にかかる府民や事業者からの問い合わせに対応するため、コールセンターを設置

【コールセンターの概要】

開設時間：平日9時30分～17時30分

※ただし、本日11/25(木)は22時まで

受付電話番号：06-7178-1398

※府ホームページ上にもFAQを掲載予定

各位

第 61 回大阪府新型コロナウイルス対策本部会議結果概要

日頃から府政の推進にご協力をいただき、厚くお礼申し上げます。

第 61 回大阪府新型コロナウイルス対策本部会議の概要について、以下のとおり報告いたします。

1. 日時 : 令和 3 年 11 月 25 日 (木) 17 時から 18 時まで
2. 場所 : 大阪府新別館北館 1 階 災害対策本部会議室

【結果概要】**(1) 現在の感染状況・療養状況等**

- 夜間滞在人口は緊急事態措置解除以降、増加しているが、7 日間新規陽性者数は、継続して減少。
- 12 歳以上の人口に占める 2 回ワクチン接種済みの割合は、約 8 割。
- ワクチン接種歴別の重症・死亡の割合は、未接種者に比べ、2 回接種後 14 日以降の陽性者の方が低い。
- 世界では、ワクチン接種が進んでいる国でも感染拡大していることや、府の第三波（後半）がクリスマス前後から始まり、年明けに急拡大したことなどを踏まえ、一層の感染防止対策が求められるとともに、飲食の場面での感染リスクを減らすため、飲食時以外のマスク着用の徹底が必要。

(2) 大阪府における感染拡大防止に向けた取組み

- 感染状況・療養状況は落ち着いているが、引き続き、感染防止対策の徹底が必要。新たな要請期間は、12 月 1 日から 12 月 31 日まで。
- 府民には、「会食を行う際の 4 ルール（同一テーブル 4 人以内、2 時間程度以内での飲食、ゴールドステッカー認証店舗を推奨、マスク会食の徹底）の留意」等を要請。
- イベントの開催については、収容率：大声なし 100%以内、大声あり：50%以内、かつ人数上限：5000 人又は収容定員 50%のいずれか大きい方を要請。ただし、感染防止安全計画を策定すれば、収容率を 100%、人数上限を収容定員までとすることが可能。府における感染防止安全計画の受付は、本日 11 月 25 日から開始。
- 飲食店等は、ゴールドステッカー認証店舗は、同一テーブル 4 人以内。その他の店舗は、同一グループ・同一テーブル原則 4 人以内。
- 1,000 m²超の商業施設等で、これまでにクラスターが発生しているような施設や 3 密のある施設は、適切な入場整理等の実施を働きかけ。
- 劇場等の人数上限及び収容率は、イベント開催時はイベント開催制限と同じ。

(3) 「大阪モデル」について

- 政府分科会において、「新たなレベル分類の考え方」が示されたことから、大阪モデルを見直し。主な変更内容（信号点灯の基準等）は、以下のとおり。
- 黄信号点灯の基準について、「直近 1 週間の人口 10 万人あたり新規陽性者数」を「15 人」から「35 人」に引き上げ。重症病床使用率に関し、算出の分母となる確保病床数を「一般医療と両立可能な病床数」から「災害級非常事態の病床数」に見直し、「20%以上」から「10%以上」に変更。
- 赤信号点灯の基準について、「直近 1 週間の人口 10 万人あたりの新規陽性者数（25 人以上）」を削除。重症病床使用率に関し、算出の分母となる確保病床数の見直しに伴い、「60%以上」から「40%以上」に変更。
- 非常事態解除及び警戒解除の基準については、上記の重症病床使用率の変更に伴い、同様に変更。
- 感染拡大の兆候探知のための見張り番指標について、「20・30 代新規陽性者数 7 日間移動平均」の目安を「概ね 30 人以上」から「概ね 50 人以上」に引き上げ。

(4) その他

- 11 月 19 日に、大阪府保健・医療提供体制確保計画を策定。今後の感染拡大に備えた目標として、病床：3710 床（重症：610 床、軽症中等症：3,100 床）、宿泊療養施設：10,000 室を設定。初期治療の充実等による重症化予防の推進や、臨時医療施設等確保計画について定める。

恐れいますが、会議資料につきましては、以下のサイトからご覧ください。

（大阪府ホームページ）大阪府新型コロナウイルス対策本部

http://www.pref.osaka.lg.jp/kikaku_keikaku/sarscov2/61kaigi.html

令和 3 年 11 月 25 日